

第8回 緩和ケア市民公開講座

庄内プロジェクト ～地域で支える緩和ケア～

命

はそんな やわじゃない2

日時

平成26年 **10月5日** 日

開場13時30分・開会14時10分～

場所

三川町 いろり火の里
なの花ホール

トーク&ライブ

シンガーソングライター

杉浦 貴之氏

入場は無料

どなたでもお気軽に、電話・FAX・
E-mailでお申し込みください。

締め切り 10月1日(水)

緩和ケアサポートセンター鶴岡・三川
(鶴岡市立荘内病院 地域医療連携室内)

電話：**0235-26-5180**

FAX：**0235-26-5156**

E-mail：kanwa.support@shonai-hos.jp



涙と笑いと感動のステージをお楽しみください

●主催：南庄内緩和ケア推進協議会

●共催：鶴岡市・三川町・鶴岡市立荘内病院・鶴岡地区医師会

●後援：鶴岡地区歯科医師会・鶴岡地区薬剤師会

第8回 緩和ケア市民公開講座

庄内プロジェクト ～地域で支える緩和ケア～

命はそんなにやわじゃない2

平成26年 **10月5日** 日

プログラム

13:30 開 場

14:10 開 会

14:20 第1部 緩和ケアについて

緩和ケアサポートセンター鶴岡・三川 センター長 鈴木 聡

14:35 休 憩

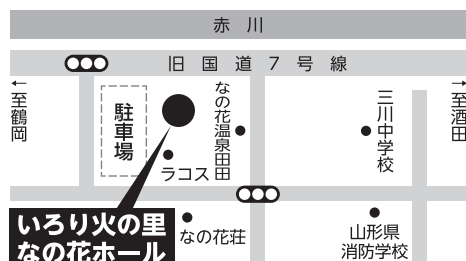
14:45 第2部 トーク&ライブ

「命はそんなにやわじゃない2」

シンガーソングライター 杉浦 貴之氏

16:15 閉 会

会場案内図



庄交バス
鶴岡駅前13:44発 → いろいろ火の里14:01着
いろいろ火の里16:48発 → 鶴岡駅前16:59着

— 庄内プロジェクトとは —

厚生労働省の戦略研究である「緩和ケア普及のための地域プロジェクト」鶴岡・三川地域では「庄内プロジェクト」と呼び、平成23年3月まで研究を行いました。現在は南庄内緩和ケア推進協議会が中心となり新しい体制の庄内プロジェクトとして緩和ケア普及のための活動を行っています。



杉浦貴之氏プロフィール

1971年愛知県生まれ、愛知県岡崎市在住。1999年、28歳にしてがん宣告。「早くて半年、2年後の生存率0%」と。しかし、病床で「がんを絶対に治す」と決意。2005年1月、がん克服者や命と向き合っている人の思いを載せた命のマガジン「メッセンジャー」を創刊。同年12月、ホノルルマラソン出場、夢を叶えたことで見違えるほど元気になる。そして、オリジナルソングをトーク&ライブで歌うようになる。

たくさんのがん患者、家族、サポーターたちとともにホノルルマラソンに参加し、2010年、2011年、参加者全員完走・完笑! 2011年12月「命はそんなにやわじゃない」(かんき出版)を出版。

<http://www.taka-messenger.com/>

第8回 緩和ケア市民公開講座「命はそんなにやわじゃない2」 参加申し込み書 (FAX用)

ふりがな
お名前

お電話番号

他 名

申し込み締め切り 10月1日(水)

FAX番号: 0235-26-5156

緩和ケアサポートセンター鶴岡・三川 (荘内病院 地域医療連携室内)